

平成 30 年北海道胆振東部地震で電力供給を支援

このたびの北海道で発生した地震によりお亡くなりになりました方々のご冥福を心からお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。

当社は、日頃から非常時の電力の確保を含め、社会のお役に立てる企業として活動していくことを理念としております。6日に発生した本地震により北海道全域が停電するなど未曾有の災害となりました。病院、放送局、データセンターなどの重要施設からの緊急要請により、停電直後から微力ながら電力供給のお手伝いを最大限させていただきました。

まだ電力供給不足で節電などの取り組みが続く中、今後もできる限りの協力・支援を行ってまいります。

〔今回の地震・停電で出動した ICC 札幌の電源車両〕

低圧発電機車 7 台

(60 kVA、75kVA、260 kVA 4台、100 kVA TWIN)



※TWIN：無停電電源車

無停電電源車とは

1台の車体に2台の発電機を搭載し並列運転。一台の発電機が停止しても、給電を瞬間停電無しに継続可能。停電が許されない国際中継・UPS等で利用されています。